

## 平成21年第3回中頓別町議会定例会会議録

### ○議事日程（第2号）

平成21年9月18日（金曜日） 午前11時27分開議

- 第 1 認定第 1号 平成20年度中頓別町一般会計歳入歳出決算認定について（決算審査特別委員会委員長報告）
- 第 2 認定第 2号 平成20年度中頓別町自動車学校事業特別会計歳入歳出決算認定について（決算審査特別委員会委員長報告）
- 第 3 認定第 3号 平成20年度中頓別町国民健康保険事業特別会計歳入歳出決算認定について（決算審査特別委員会委員長報告）
- 第 4 認定第 4号 平成20年度中頓別町老人保健事業特別会計歳入歳出決算認定について（決算審査特別委員会委員長報告）
- 第 5 認定第 5号 平成20年度中頓別町国民健康保険病院事業会計歳入歳出決算認定について（決算審査特別委員会委員長報告）
- 第 6 認定第 6号 平成20年度中頓別町水道事業特別会計歳入歳出決算認定について（決算審査特別委員会委員長報告）
- 第 7 認定第 7号 平成20年度中頓別町下水道事業特別会計歳入歳出決算認定について（決算審査特別委員会委員長報告）
- 第 8 認定第 8号 平成20年度中頓別町介護保険事業特別会計歳入歳出決算認定について（決算審査特別委員会委員長報告）
- 第 9 認定第 9号 平成20年度中頓別町後期高齢者医療事業特別会計歳入歳出決算認定について（決算審査特別委員会委員長報告）
- 第10 発議第 1号 道路の整備に関する意見書（案）
- 第11 閉会中の継続調査申出について

### ○出席議員（8名）

|              |              |
|--------------|--------------|
| 1番 西原 央 騎 君  | 2番 本 多 夕紀江 君 |
| 3番 東海林 繁 幸 君 | 4番 村 山 義 明 君 |
| 5番 星 川 三喜男 君 | 6番 柳 澤 雅 宏 君 |
| 7番 藤 田 首 健 君 | 8番 石 神 忠 信 君 |

### ○欠席議員（0名）

○地方自治法第121条の規定により説明のため出席した者の職氏名

町 長 野 邑 智 雄 君

|                              |           |
|------------------------------|-----------|
| 教 育 長                        | 米 屋 彰 一 君 |
| 総 務 課 長                      | 遠 藤 義 一 君 |
| 総 務 課 参 事                    | 石 川 篤 君   |
| ま ち づ ぐ り<br>推 進 課 長         | 小 林 生 吉 君 |
| 産 業 建 設 課 長                  | 奥 村 文 男 君 |
| 産 業 建 設 課 参 事                | 中 原 直 樹 君 |
| 保 健 福 祉 課 長                  | 竹 内 義 博 君 |
| 教 育 次 長                      | 柴 田 弘 君   |
| 会 計 管 理 者                    | 高 井 秀 一 君 |
| 国 保 病 院 事 務 長                | 青 木 彰 君   |
| 南 宗 谷 消 防 組 合<br>中 頓 別 支 署 長 | 吉 田 行 博 君 |
| こ だ も 館 館 長                  | 平 中 静 江 君 |

○職務のため出席した事務局職員

|               |           |
|---------------|-----------|
| 議 会 事 務 局 長   | 和 田 行 雄 君 |
| 議 会 事 務 局 書 記 | 田 辺 めぐみ 君 |

◎開議の宣告

○議長（石神忠信君） これから本日の会議を開きます。

（午前11時27分）

◎認定第1号～認定第9号

○議長（石神忠信君） 日程第1、認定第1号 平成20年度中頓別町一般会計歳入歳出決算認定の件から日程第9、認定第9号 平成20年度中頓別町後期高齢者医療事業特別会計歳入歳出決算認定の件までを一括議題とします。

決算審査特別委員長の報告を求めます。

星川さん。

○決算審査特別委員長（星川三喜男君） それでは、報告いたします。

昨日から本日にかけ平成20年度中頓別町各会計決算審査を行いましたので、その結果をご報告申し上げます。

審査結果につきましては、お手元に配付しました委員会審査報告書のとおりでございます。

認定第1号 平成20年度中頓別町一般会計歳入歳出決算認定から認定第9号 平成20年度中頓別町後期高齢者医療事業特別会計歳入歳出決算認定まで、本委員会はすべて認定と決まりました。

なお、認定に当たり4点ほど意見がつけられておりますので、ご報告いたします。

決算認定にあたって付すべき意見。

（1）、本町の実質公債費比率は28.3%に達し、財政のひっ迫は著しい。今年度中に早期健全化団体として財政健全化計画の策定は必至であり、当面健全化判断基準の25%未満をめざすとともに、公債費負担適正化計画終了次年度（平成27年度）の目標である18%未満（14%台）の達成に向け、歳入歳出一体となった行財政改革の取り組みが必要である。

（2）、行政改革推進法（「簡素で効率的な政府を実現するための行政改革の推進に関する法律」・平成18年法律第47号）の施行、その後の総務省通知（「地方公共団体における行政改革の更なる推進のための指針」平成18年8月31日・総務省事務次官通知）等によって、既存の現金主義、単式簿記の会計ルールに加え、発生主義、複式簿記による資産・債務管理の取り組みが求められている。資産・債務管理にあたっては、「地方公共団体財務書類作成にかかる基準モデル」又は「地方公共団体財務書類作成にかかる総務省方式改訂モデル」のいずれかによる財務4諸表（貸借対照表、行政コスト計算書、資金収支計算書、純資産変動計算書）の整備を人口3万人以上の都市は平成21年度までに、町村においては平成23年度までに求められているため、財務管理システムの導入などを検討し、適切な資産評価の上、町民にわかりやすい財務情報の公表に努められたい。

（3）、福祉制度の利用率の低下が著しい現状に鑑み、その原因を究明するとともに、

住民目線に立った「生ける制度」となるよう医療・保健・福祉部門の意思疎通、連携を強化されたい。

(4)、本委員会で指摘された事項は、いずれも早急に改善を要することであり、取組めるものは平成21年度中からとりかかり、来年度予算に反映できるように努められたい。以上です。

○議長（石神忠信君） 決算審査特別委員長の報告が終わりました。

これから認定第1号 平成20年度中頓別町一般会計歳入歳出決算認定の件から認定第9号 平成20年度中頓別町後期高齢者医療事業特別会計歳入歳出決算認定の件まで一括採決します。

これらの決算に対する委員長報告は、すべて認定とするものであります。

これらの決算は、委員長報告のとおり決することにご異議ございませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

○議長（石神忠信君） ご異議なしと認めます。

よって、認定第1号 平成20年度中頓別町一般会計歳入歳出決算認定から認定第9号 平成20年度中頓別町後期高齢者医療事業特別会計歳入歳出決算認定まで、すべて認定することに決しました。

#### ◎発議第1号

○議長（石神忠信君） 続きまして、日程第10、発議第1号 道路の整備に関する意見書（案）を議題とします。

提出者より提案理由の説明を求めます。

村山さん。

○4番（村山義明君） 発議第1号。

平成21年9月18日。

中頓別町議会議長、石神忠信様。

提出者、中頓別町議会議員、村山義明。賛成者、中頓別町議会議員、藤田首健。

道路の整備に関する意見書（案）。

上記の議案を、別紙のとおり会議規則第14条第1項及び第2項の規定により提出します。

#### 道路の整備に関する意見書（案）

北海道は、全国の22%を占める広大な面積に180の市町村からなる広域分散型社会を形成し、道民の移動や物資の輸送の大半を自動車交通に依存しており、道路は道民生活と経済・社会活動を支える最も重要な社会基盤である。

また、冬期の厳しい気象条件に加え多発する交通事故、自然災害時の交通障害や更新時期を迎え老朽化する道路施設など、道路を取り巻く課題は多い。

以上のことから、高規格幹線道路から住民に密着した市町村道に至る道路網の計画的・

体系的整備はぜひとも必要であり、特に、いまだミッシングリンクの状況にあり、全国に比べて大きく立ちおけている高規格幹線道路ネットワークの早期形成は、圏域間の交流・連携の強化による地域経済の活性化、道民の命にかかわる救急搬送や災害対応といった安全で安心な生活を確保する上で不可欠である。

こうした中、地方財政は全国的な景気後退とともに税収が大きく落ち込むなど極めて厳しく、道路特定財源が一般財源化された現在、今後の道路整備は国、地方などの適切な役割分担のもと必要な予算を確保するとともに、従来を超えるスピードをもって推進することが重要である。

このような状況を踏まえ、次の事項について強く要請する。

#### 記

- 1 高規格幹線道路ネットワークの早期形成を図るため、整備中区間の早期供用を図るとともに、抜本的見直し区間の未着手区間や基本計画区間について早期事業化を図ること。
  - 2 地域の暮らしを支える道路整備に必要な予算を確保するとともに、除排雪や適時適切な修繕など増大するストック維持に対する支援の拡充を図ること。
  - 3 今後の事業評価に当たっては、地域からの提案を反映させるなど、救急医療、観光、災害対策など地域にもたらされる多様な効果を総合的に評価すること。
  - 4 道路整備に関する地域のさまざまな課題に対応できるよう、地域活力基盤創造交付金制度のさらなる充実と必要額の確保を図ること。
  - 5 地方の財政負担の軽減に資する地方道路整備臨時貸付金制度の維持・拡充を図ること。
- 以上、地方自治法第99条の規定により提出する。

平成21年9月18日。

北海道中頓別町議会議長、石神忠信。

提出先、衆議院議長、参議院議長、内閣総理大臣、総務大臣、財務大臣、国土交通大臣。

以上でございます。よろしくご審議をお願いいたします。

○議長（石神忠信君） 説明が終わりましたので、これより質疑を行います。ありませんか。

（「なし」と呼ぶ者あり）

○議長（石神忠信君） 質疑なしと認め、質疑を終結し、討論を行います。

（「なし」と呼ぶ者あり）

○議長（石神忠信君） 討論なしと認め、討論を終結し、これより発議第1号 道路の整備に関する意見書（案）を採決します。

お諮りします。本件は原案のとおり決することにご異議ございませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

○議長（石神忠信君） ご異議なしと認めます。

よって、発議第1号 道路の整備に関する意見書は原案のとおり可決されました。

◎閉会中の継続調査申出について

○議長（石神忠信君） 続きますので、日程第11、閉会中の継続調査申出の件を議題とします。

本件については、いきいきふるさと常任委員会、議会運営委員会の各委員長からお手元に配付したとおり申し出があります。

お諮りします。本件について、各委員長の申し出のとおり決することにご異議ございませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

○議長（石神忠信君） ご異議なしと認めます。

よって、閉会中の継続調査につきましては各委員長申し出のとおり決しました。

◎閉会の議決

○議長（石神忠信君） お諮りします。

本定例会の会議に付された事件はすべて終了しました。

よって、会議規則第7条の規定によって、本日で閉会にしたいと思いますが、これにご異議ございませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

○議長（石神忠信君） ご異議なしと認めます。

よって、本定例会は本日で閉会することに決しました。

◎閉会の宣告

○議長（石神忠信君） これで会議を閉じます。

平成21年第3回定例会を閉会にいたします。

（午前11時39分）

上記会議のてん末を記載し、その相違ないことを証するためにここに署名する。

中頓別町議会議長

署名議員

署名議員